

入試結果

	募集定員	受験者数	合格者数	繰上合格者数	倍率	入学者数
2018年度	200名	357名	206名	23名	1.77倍	201名
2019年度	200名	372名	203名	19名	1.86倍	200名
2020年度	200名	341名	207名	20名	1.70倍	200名

2020年度合格最低点:— ○合格者平均点:—

2020年度入試平均点	
国語	32.3点
数学	26.4点
理科	29.1点
社会	29.0点
英語	32.2点
5科合計	—

2021年度募集要項

◆【募集定員】200名

<試験日> 2月3日(水)
<合格発表> 2月7日(日) 15:30ごろ
<試験科目> 国語・社会・数学・理科・英語
<時間> 国語・社会・理科・英語各40分、数学50分

<配点> 各40点
<内申> 総合的に判断する

※試験時間・科目配点は、2020年度参考

学校情報

●校訓

人間性・創造性・社会性

●進路指導について

- 高校1年生では、進路情報を収集・活用して、社会との関わりの中で自己の生き方を考え、進路計画を立案する。
- 高校2年生では、進路情報の多角的かつ深い理解に努め、社会との関わりの中でどのように自己を築いていくのかを考え、具体的な進路を選択する。
- 高校3年生では、めざす自己を実現するための計画をより明確にし、具現化する。

●学校祭について

- 体育祭は毎年5月中旬に開催されます。それぞれに特徴のある競技種目が多く、白・赤・青・緑の各群に分かれて競います。
- また、全校生徒による「華の競演」と題したマスゲームは毎年の見物の一つです。
- 学友祭は毎年9月上旬に開催され、一般公開をしています。各クラス・クラブ・有志による各種団体などの展示・発表や模擬店等、多彩なイベントが繰り広げられます。

●スーパーグローバルハイスクール

- 「瀬戸内から世界へ！世界から備後へ！—グローバルイノベーションと合意形成を柱に—」をテーマに、「地域」の問題を出発点に「世界」を考え、「世界」から「地域」を見つめ直すことにより、地域に根ざしグローバルな視点からのイノベーションを生み出して貢献する、グローバルリーダー・地方創生リーダーを育成することを目指しています。

●国際交流について

- AFS、YFU、PIEEなどの海外交換留学プログラムへの参加を奨励し、海外からの生徒の受け入れも積極的に行っている。
- Santa Sabina College、Seoul National University、Indiana University、Lawrence Universityなどの海外の大学と提携し、交流を深めている。
- ホームステイをしながら現地の学校に通い現地の人々との交流を通して外国の生活・文化を体験する。

クラブ活動

- 体育系 バドミントン／バスケットボール／バレーボール／卓球／剣道／体操／陸上競技／サッカー／軟式野球／テニス／ソフトテニス／アーチェリー／水泳
- 文化系 理工物理／放送／吹奏楽／手芸／弦楽合奏／合唱／茶道／将棋／囲碁／書道／天文地学／美術／E S S／邦楽／園芸／文芸文学／百人一首／イラスト／軽音楽
- 同好会 映像研究／コンピュータ／クイズ研究／写真

進路実績

大学の合格実績については、現役生・過年度生の合計人数。()内は過年度生の内数。

	東京大	京都大	国公立医学部	難関大学	広島・岡山	国公立大学	早慶大
2018年度	11名(5)	16名(6)	43名(24)	65名(17)	51名(18)	162名(53)	43名(13)
2019年度	12名(2)	12名(4)	23名(10)	66名(25)	33名(8)	159名(48)	27名(11)
2020年度	10名(5)	4名(1)	35名(20)	42名(11)	35名(9)	152名(45)	45名(14)

※上記、難関大学(東京大・京都大・北海道大・東北大・名古屋大・九州大・一橋大・東工大・神戸大)の人数です。